

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（他の研究機関への既存試料・情報の提供用）

西暦 2018年 1月 10日作成

研究課題名	薬剤耐性 <i>Helicobacter pylori</i> の全国サーベイランス
研究の対象	2013年4月1日から本研究期間終了日までの間に、上部消化管内視鏡検査で採取され、ヘリコバクターピロリの薬剤感受性試験を受けられ、過去の除菌歴や治療結果の情報は診療録から得られる方
研究目的 ・方法	ヘリコバクターピロリ感染症の適正な治療を行うにあたり、薬剤耐性菌に対する状況は常に把握しておく必要があることから、耐性菌サーベイランスを再開し、CAM、MNZ、AMPCを中心とした薬剤耐性率の成績を集計することを目的としています
研究期間	西暦2018年 1月 18日 ～ 西暦2020年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	診療録より、クラリスロマイシン（CAM）、メトロニダゾール（MNZ）、アモキシシリン（AMPC）、シタフロキサシン（STFX）の薬剤感受性試験の結果、過去の除菌歴、性別、年齢。
外部への 試料・情報の 提供	研究に用いる情報を、大分大学医学部附属病院消化器内科学講座にパスワードをかけたエクセルファイルとして、提供します。提供する情報は前述の内容に限られ、氏名等の個人を特定できる情報は含まれていません。また、大分大学では、本研究の目的以外で、そのデータを使用することはありません。提出した情報は、大分大学医学部附属病院消化器内科学講座で承認日より5年間厳重に保管します。
研究組織	主たる研究機関：大分大学医学部附属病院消化器内科学講座 研究責任者：村上 和成
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

**問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 消化器内科 (研究責任者) 須江 聡一郎

電話番号：045-787-2800 (代表) FAX：045-787-2327